

病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果(静岡県)】

○報告対象となる静岡県内の病院149施設、有床診療所193施設のうち、報告があった病院149施設(100.0%)、有床診療所182施設(94.3%)を対象として集計した結果

○平成27年度の報告においては、「定性的」な基準に基づき、各医療機関が自主的に選択した医療機能を報告したものであることから、同じ医療機能を有していても、各医療機関の捉え方によっては同様の報告となっていない場合がある。

《2015(平成27)年7月1日時点の病床数(許可病床)》 → 《6年が経過した日(2021(平成33)年)における病床数(許可病床)》

二次医療圏名	機能区分	一般	療養	計	構成比	一般	療養	計	構成比
静岡県全体	高度急性期	4,970	0	4,970	15.4%	5,162	0	5,162	15.7%
	急性期	13,452	15	13,467	41.7%	13,427	93	13,520	41.2%
	回復期	1,630	1,637	3,267	10.1%	1,849	1,945	3,794	11.6%
	慢性期	1,715	8,878	10,593	32.8%	1,833	8,533	10,366	31.6%
	合計	21,767	10,530	32,297		22,271	10,571	32,842	
01 賀茂	高度急性期	8	0	8	1.1%	8	0	8	1.0%
	急性期	304	0	304	40.5%	304	0	304	38.9%
	回復期	91	41	132	17.6%	73	41	114	14.6%
	慢性期	48	258	306	40.8%	97	258	355	45.5%
	小計	451	299	750		482	299	781	
02 熱海伊東	高度急性期	68	0	68	6.1%	68	0	68	6.1%
	急性期	555	0	555	50.0%	555	0	555	50.0%
	回復期	90	31	121	10.9%	90	31	121	10.9%
	慢性期	92	274	366	33.0%	92	274	366	33.0%
	小計	805	305	1,110		805	305	1,110	
03 駿東田方	高度急性期	734	0	734	10.4%	734	0	734	10.3%
	急性期	3,309	0	3,309	46.9%	3,200	0	3,200	45.1%
	回復期	251	413	664	9.4%	306	413	719	10.1%
	慢性期	563	1,778	2,341	33.2%	669	1,778	2,447	34.5%
	小計	4,857	2,191	7,048		4,909	2,191	7,100	
04 富士	高度急性期	68	0	68	2.4%	110	0	110	4.0%
	急性期	1,610	0	1,610	55.9%	1,557	0	1,557	56.9%
	回復期	145	237	382	13.3%	145	330	475	17.4%
	慢性期	130	688	818	28.4%	0	595	595	21.7%
	小計	1,953	925	2,878		1,812	925	2,737	
05 静岡	高度急性期	1,615	0	1,615	25.7%	1,664	0	1,664	25.1%
	急性期	2,086	0	2,086	33.2%	2,290	0	2,290	34.6%
	回復期	276	271	547	8.7%	324	331	655	9.9%
	慢性期	448	1,583	2,031	32.3%	448	1,564	2,012	30.4%
	小計	4,425	1,854	6,279		4,726	1,895	6,621	
06 志太榛原	高度急性期	251	0	251	7.2%	259	0	259	7.1%
	急性期	1,880	3	1,883	54.3%	1,917	35	1,952	53.8%
	回復期	242	125	367	10.6%	305	128	433	11.9%
	慢性期	1	966	967	27.9%	51	931	982	27.1%
	小計	2,374	1,094	3,468		2,532	1,094	3,626	
07 中東遠	高度急性期	290	0	290	9.9%	383	0	383	13.1%
	急性期	1,183	0	1,183	40.3%	1,090	0	1,090	37.2%
	回復期	215	146	361	12.3%	215	146	361	12.3%
	慢性期	2	1,098	1,100	37.5%	2	1,098	1,100	37.5%
	小計	1,690	1,244	2,934		1,690	1,244	2,934	
08 西部	高度急性期	1,936	0	1,936	24.7%	1,936	0	1,936	24.4%
	急性期	2,525	12	2,537	32.4%	2,514	58	2,572	32.4%
	回復期	320	373	693	8.9%	391	525	916	11.5%
	慢性期	431	2,233	2,664	34.0%	474	2,035	2,509	31.6%
	小計	5,212	2,618	7,830		5,315	2,618	7,933	

集計対象 33,503床

※医療機能について未選択の1,206床は、上表には含めていない。

※医療機能について未選択の661床は、上表には含めていない。

許可病床ベース

病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果(静岡県)】

○報告対象となる静岡県内の病院149施設、有床診療所193施設のうち、報告があった病院149施設(100.0%)、有床診療所182施設(94.3%)を対象として集計した結果

○平成27年度の報告においては、「定性的」な基準に基づき、各医療機関が自主的に選択した医療機能を報告したものであることから、同じ医療機能を有していても、各医療機関の捉え方によっては同様の報告となっていない場合がある。

【2015(平成27)年7月1日時点の病床数(許可病床)】

医療圏名 医療機能		県全体	賀茂	熱海伊東	駿東田方	富士	静岡	志太榛原	中東遠	西部
全体	高度急性期	4,970床 15.4%	8床 1.1%	68床 6.1%	734床 10.4%	68床 2.4%	1,615床 25.7%	251床 7.2%	290床 9.9%	1,936床 24.7%
	急性期	13,467床 41.7%	304床 40.5%	555床 50.0%	3,309床 46.9%	1,610床 55.9%	2,086床 33.2%	1,883床 54.3%	1,183床 40.3%	2,537床 32.4%
		回復期	3,267床 30.8%	132床 43.1%	121床 33.1%	664床 28.4%	382床 46.7%	547床 26.9%	367床 38.0%	361床 32.8%
	慢性期	10,593床 32.8%	306床 40.8%	366床 33.0%	2,341床 33.2%	818床 28.4%	2,031床 32.3%	967床 27.9%	1,100床 37.5%	2,664床 34.0%
		合計	32,297床	750床	1,110床	7,048床	2,878床	6,279床	3,468床	2,934床
	一般病床	高度急性期	4,970床	8床	68床	734床	68床	1,615床	251床	290床
急性期		13,452床	304床	555床	3,309床	1,610床	2,086床	1,880床	1,183床	2,525床
回復期		1,630床	91床	90床	251床	145床	276床	242床	215床	320床
慢性期		1,715床	48床	92床	563床	130床	448床	1床	2床	431床
小計		21,767床	451床	805床	4,857床	1,953床	4,425床	2,374床	1,690床	5,212床
療養病床	高度急性期	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
	急性期	15床	0床	0床	0床	0床	0床	3床	0床	12床
	回復期	1,637床	41床	31床	413床	237床	271床	125床	146床	373床
	慢性期	8,878床	258床	274床	1,778床	688床	1,583床	966床	1,098床	2,233床
	小計	10,530床	299床	305床	2,191床	925床	1,854床	1,094床	1,244床	2,618床

※集計対象33,503床のうち、医療機能について未選択の1,206床は、上表には含めていない。



【6年が経過した日(2021(平成33))年における病床数(許可病床)】

医療圏名 医療機能		県全体	賀茂	熱海伊東	駿東田方	富士	静岡	志太榛原	中東遠	西部
全体	高度急性期	5,162床 15.7%	8床 1.0%	68床 6.1%	734床 10.3%	110床 4.0%	1,664床 25.1%	259床 7.1%	383床 13.1%	1,936床 24.4%
	急性期	13,520床 41.2%	304床 38.9%	555床 50.0%	3,200床 45.1%	1,557床 56.9%	2,290床 34.6%	1,952床 53.8%	1,090床 37.2%	2,572床 32.4%
		回復期	3,794床 11.6%	114床 14.6%	121床 10.9%	719床 10.1%	475床 17.4%	655床 9.9%	433床 11.9%	361床 12.3%
	慢性期	10,366床 31.6%	355床 45.5%	366床 33.0%	2,447床 34.5%	595床 21.7%	2,012床 30.4%	982床 27.1%	1,100床 37.5%	2,509床 31.6%
		合計	32,842床	781床	1,110床	7,100床	2,737床	6,621床	3,626床	2,934床
	一般病床	高度急性期	5,162床	8床	68床	734床	110床	1,664床	259床	383床
急性期		13,427床	304床	555床	3,200床	1,557床	2,290床	1,917床	1,090床	2,514床
回復期		1,849床	73床	90床	306床	145床	324床	305床	215床	391床
慢性期		1,833床	97床	92床	669床	0床	448床	51床	2床	474床
小計		22,271床	482床	805床	4,909床	1,812床	4,726床	2,532床	1,690床	5,315床
療養病床	高度急性期	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
	急性期	93床	0床	0床	0床	0床	0床	35床	0床	58床
	回復期	1,945床	41床	31床	413床	330床	331床	128床	146床	525床
	慢性期	8,533床	258床	274床	1,778床	595床	1,564床	931床	1,098床	2,035床
	小計	10,571床	299床	305床	2,191床	925床	1,895床	1,094床	1,244床	2,618床

※集計対象33,503床のうち、医療機能について未選択の661床は、上表には含めていない。

許可病床ベース

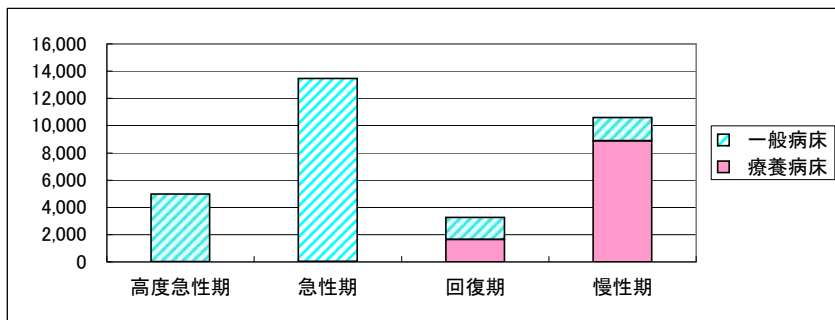
病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（静岡県）】

○以下の集計は、報告があった医療機関のうち、各集計項目に不備がなかった医療機関を対象として実施。

- ・報告対象となる342施設（病院149施設、有床診療所193施設）のうち、331施設（96.8%）（病院149施設（100.0%）、有床診療所182施設（94.3%））が報告済み。
- ・報告対象施設における許可病床数合計は、34,316床（一般病床23,308床、療養病床11,008床、平成27年4月1日現在）
- ・「定性的」な基準に基づき、各医療機関が自主的に選択した医療機能を報告したものであることから、同じ医療機能を有していても、各医療機関の捉え方によっては同様の報告となっていない場合がある。
- ・6年後、急性期、慢性期の構成比が減少し、高度急性期、回復期の構成比が増加

※報告のあった331施設（病院149施設、有床診療所182施設）の許可病床33,503床について集計したもの

《2015（平成27）年7月1日時点の医療機能別の病床数（許可病床）》

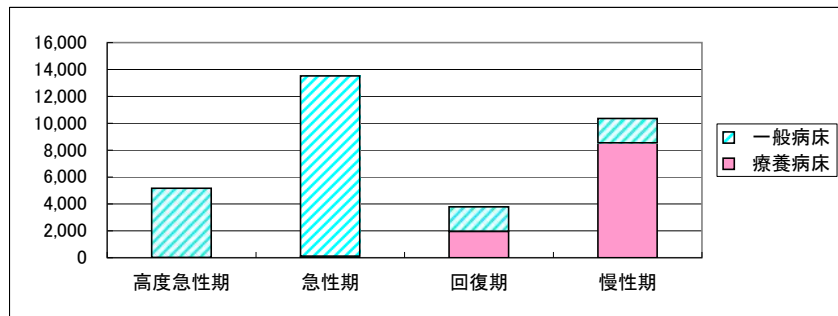


（単位：床、％）

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	4,970	13,452	1,630	1,715	21,767
療養病床	0	15	1,637	8,878	10,530
合計	4,970	13,467	3,267	10,593	32,297
構成比	15.4%	41.7%	10.1%	32.8%	100.0%

（注）集計対象33,503床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が1,206床分あり、上表には含めていない。

《6年が経過した日（2021（平成33）年）における医療機能別の病床数（許可病床）》



（単位：床、％）

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	5,162	13,427	1,849	1,833	22,271
療養病床	0	93	1,945	8,533	10,571
合計	5,162	13,520	3,794	10,366	32,842
構成比	15.7%	41.2%	11.6%	31.6%	100.0%

（注）集計対象33,503床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が661床分あり、上表には含めていない。

許可病床ベース

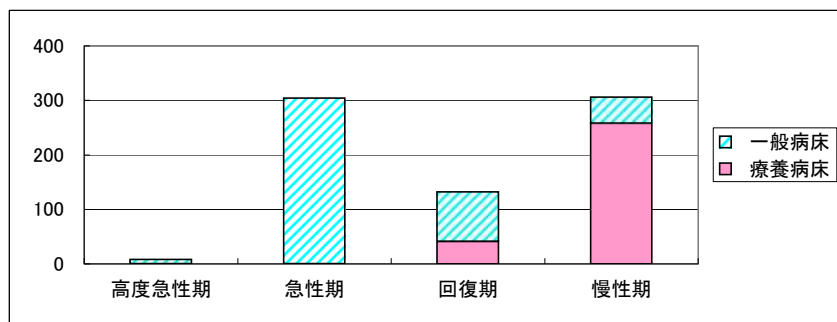
病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（賀茂医療圏）】

○以下の集計は、報告があった医療機関のうち、各集計項目に不備がなかった医療機関を対象として実施。

- ・報告対象となる10施設（病院6施設、有床診療所4施設）のうち、9施設(90.0%)（病院6施設(100.0%)、有床診療所3施設(75.0%))が報告済み。
- ・報告対象施設における許可病床数合計は、890床（一般病床484床、療養病床406床、平成27年4月1日現在）
- ・平成27年度の報告においては、「定性的」な基準に基づき、各医療機関が自主的に選択した医療機能を報告したものであることから、同じ医療機能を有していても、各医療機関の捉え方によっては同様の報告となっていない場合がある。
- ・6年後、高度急性期、急性期、回復期の構成比が減少し、慢性期の構成比が増加

※報告のあった9施設（病院6施設、有床診療所3施設）の許可病床781床について集計したもの

《2015(平成27)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》

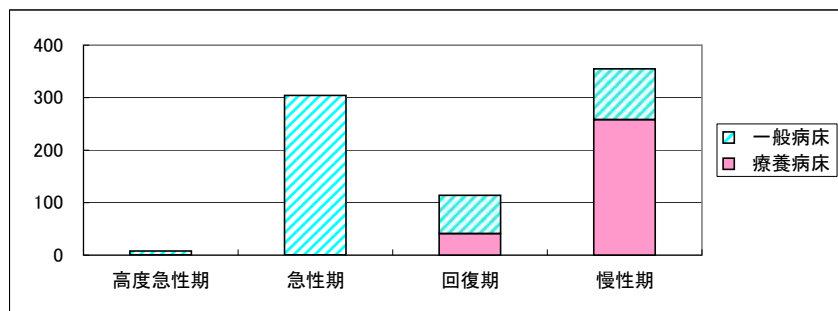


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	8	304	91	48	451
療養病床	0	0	41	258	299
合計	8	304	132	306	750
構成比	1.1%	40.5%	17.6%	40.8%	100.0%

(注)集計対象781床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が31床分あり、上表には含めていない。

《6年が経過した日(2021(平成33)年)における医療機能別の病床数(許可病床)》



(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	8	304	73	97	482
療養病床	0	0	41	258	299
合計	8	304	114	355	781
構成比	1.0%	38.9%	14.6%	45.5%	100.0%

(注)集計対象781床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床は無い。

許可病床ベース

病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（熱海伊東医療圏）】

○以下の集計は、報告があった医療機関のうち、各集計項目に不備がなかった医療機関を対象として実施。

・報告対象となる19施設（病院7施設、有床診療所12施設）のうち、18施設（94.7%）（病院7施設（100.0%）、有床診療所11施設（91.7%））が報告済み。

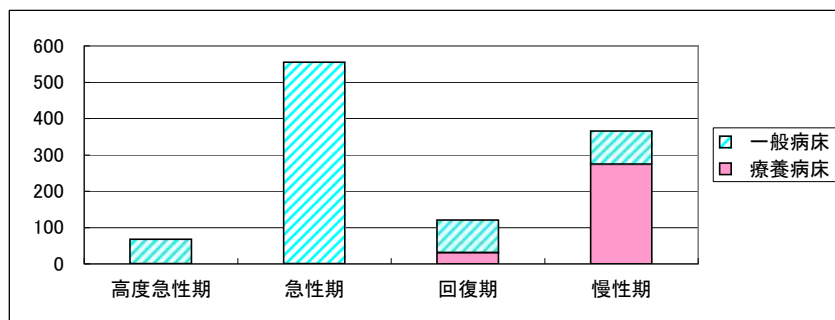
・報告対象施設における許可病床数合計は、1,155床（一般病床850床、療養病床305床、平成27年4月1日現在）

・平成27年度の報告においては、「定性的」な基準に基づき、各医療機関が自主的に選択した医療機能を報告したものであることから、同じ医療機能を有していても、各医療機関の捉え方によっては同様の報告となっていない場合がある。

・6年後、各医療機能の構成比に変化なし

※報告のあった18施設（病院7施設、有床診療所11施設）の許可病床1,110床について集計したもの

《2015（平成27）年7月1日時点の医療機能別の病床数（許可病床）》

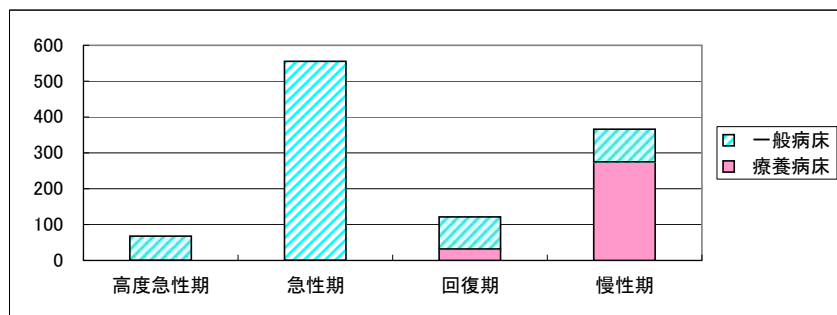


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	68	555	90	92	805
療養病床	0	0	31	274	305
合計	68	555	121	366	1,110
構成比	6.1%	50.0%	10.9%	33.0%	100.0%

(注)集計対象1,110床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床はない。

《6年が経過した日（2021（平成33）年）における医療機能別の病床数（許可病床）》



(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	68	555	90	92	805
療養病床	0	0	31	274	305
合計	68	555	121	366	1,110
構成比	6.1%	50.0%	10.9%	33.0%	100.0%

(注)集計対象1,110床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床はない。

許可病床ベース

病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（駿東田方医療圏）】

○以下の集計は、報告があった医療機関のうち、各集計項目に不備がなかった医療機関を対象として実施。

・報告対象となる92施設（病院43施設、有床診療所49施設）のうち、90施設(97.8%)(病院43施設(100.0%)、有床診療所47施設(95.9%))が報告済み。

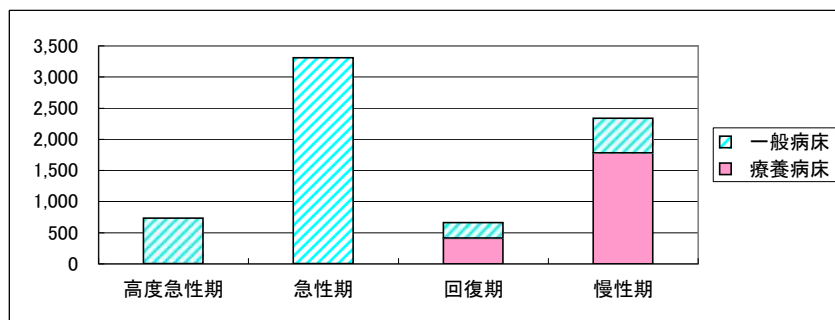
・報告対象施設における許可病床数合計は、7,411床（一般病床5,122床、療養病床2,289床、平成27年4月1日現在）

・平成27年度の報告においては、「定性的」な基準に基づき、各医療機関が自主的に選択した医療機能を報告したものであることから、同じ医療機能を有していても、各医療機関の捉え方によっては同様の報告となっていない場合がある。

・6年後、高度急性期、急性期の構成比が減少し、回復期、慢性期の構成比が増加

※報告のあった90施設（病院43施設、有床診療所47施設）の許可病床7,288床について集計したもの

《2015(平成27)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》

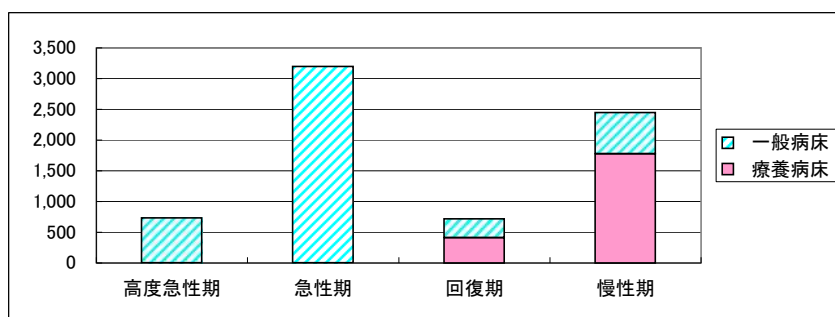


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	734	3,309	251	563	4,857
療養病床	0	0	413	1,778	2,191
合計	734	3,309	664	2,341	7,048
構成比	10.4%	46.9%	9.4%	33.2%	100.0%

(注)集計対象7,288床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が240床分あり、上表には含めていない。

《6年が経過した日(2021(平成33)年)における医療機能別の病床数(許可病床)》



(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	734	3,200	306	669	4,909
療養病床	0	0	413	1,778	2,191
合計	734	3,200	719	2,447	7,100
構成比	10.3%	45.1%	10.1%	34.5%	100.0%

(注)集計対象7,288床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が188床分あり、上表には含めていない。

許可病床ベース

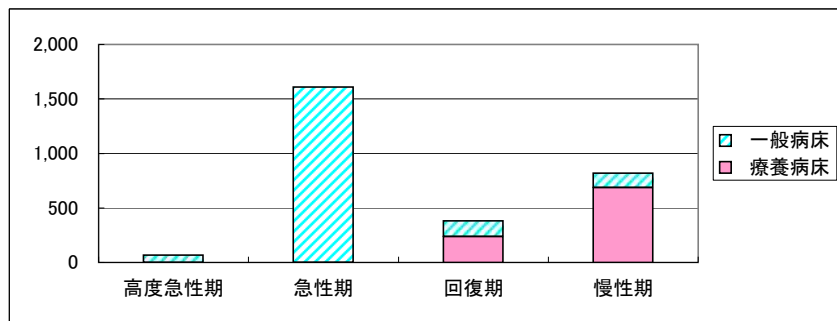
病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（富士医療圏）】

○以下の集計は、報告があった医療機関のうち、各集計項目に不備がなかった医療機関を対象として実施。

- ・報告対象となる41施設（病院14施設、有床診療所27施設）のうち、41施設(100.0%)（病院14施設(100.0%)、有床診療所27施設(100.0%)）が報告済み。
- ・報告対象施設における許可病床数合計は、3,039床（一般病床2,114床、療養病床925床、平成27年4月1日現在）
- ・平成27年度の報告においては、「定性的」な基準に基づき、各医療機関が自主的に選択した医療機能を報告したものであることから、同じ医療機能を有していても、各医療機関の捉え方によっては同様の報告となっていない場合がある。
- ・6年後、慢性期の構成比が減少し、高度急性期、急性期、回復期の構成比が増加

※報告のあった41施設（病院14施設、有床診療所27施設）の許可病床3,006床について集計したもの

《2015（平成27）年7月1日時点の医療機能別の病床数（許可病床）》

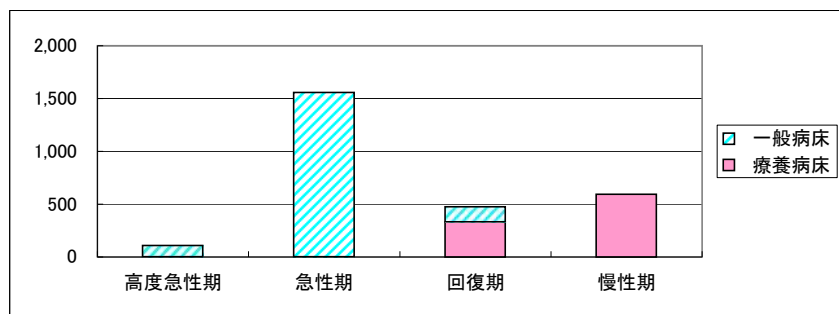


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	68	1,610	145	130	1,953
療養病床	0	0	237	688	925
合計	68	1,610	382	818	2,878
構成比	2.4%	55.9%	13.3%	28.4%	100.0%

(注)集計対象3,006床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が128床分あり、上表には含めていない。

《6年が経過した日（2021（平成33）年）における医療機能別の病床数（許可病床）》



(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	110	1,557	145	0	1,812
療養病床	0	0	330	595	925
合計	110	1,557	475	595	2,737
構成比	4.0%	56.9%	17.4%	21.7%	100.0%

(注)集計対象3,006床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が269床分あり、上表には含めていない。

許可病床ベース

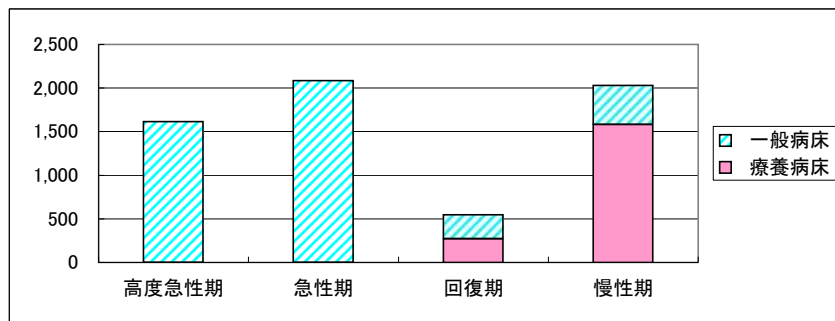
病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（静岡医療圏）】

○以下の集計は、報告があった医療機関のうち、各集計項目に不備がなかった医療機関を対象として実施。

- ・報告対象となる50施設（病院24施設、有床診療所26施設）のうち、45施設(90.0%)(病院24施設(100.0%)、有床診療所21施設(80.8%))が報告済み。
- ・報告対象施設における許可病床数合計は、6,857床（一般病床4,876床、療養病床1,981床、平成27年4月1日現在）
- ・平成27年度の報告においては、「定性的」な基準に基づき、各医療機関が自主的に選択した医療機能を報告したものであることから、同じ医療機能を有していても、各医療機関の捉え方によっては同様の報告となっていない場合がある。
- ・6年後、高度急性期、慢性期の構成比が減少し、急性期、回復期の構成比が増加

※報告のあった45施設（病院24施設、有床診療所21施設）の許可病床6,695床について集計したもの

《2015(平成27)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》

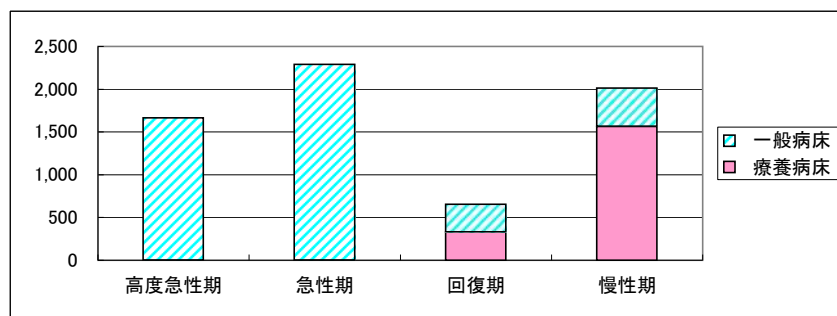


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	1,615	2,086	276	448	4,425
療養病床	0	0	271	1,583	1,854
合計	1,615	2,086	547	2,031	6,279
構成比	25.7%	33.2%	8.7%	32.3%	100.0%

(注)集計対象6,695床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が416床分あり、上表には含めていない。

《6年が経過した日(2021(平成33)年)における医療機能別の病床数(許可病床)》



(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	1,664	2,290	324	448	4,726
療養病床	0	0	331	1,564	1,895
合計	1,664	2,290	655	2,012	6,621
構成比	25.1%	34.6%	9.9%	30.4%	100.0%

(注)集計対象6,695床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が74床分あり、上表には含めていない。

許可病床ベース

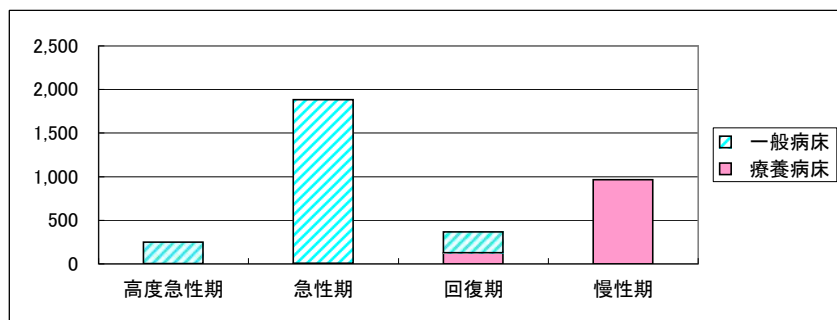
病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（志太榛原医療圏）】

○以下の集計は、報告があった医療機関のうち、各集計項目に不備がなかった医療機関を対象として実施。

- ・報告対象となる27施設（病院11施設、有床診療所16施設）のうち、27施設(100.0%)(病院11施設(100.0%)、有床診療所16施設(100.0%))が報告済み。
- ・報告対象施設における許可病床数合計は、3,607床（一般病床2,525床、療養病床1,082床、平成27年4月1日現在）
- ・平成27年度の報告においては、「定性的」な基準に基づき、各医療機関が自主的に選択した医療機能を報告したものであることから、同じ医療機能を有していても、各医療機関の捉え方によっては同様の報告となっていない場合がある。
- ・6年後、高度急性期、急性期、慢性期の構成比が減少し、回復期の構成比が増加

※報告のあった27施設（病院11施設、有床診療所16施設）の許可病床3,626床について集計したもの

《2015(平成27)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》

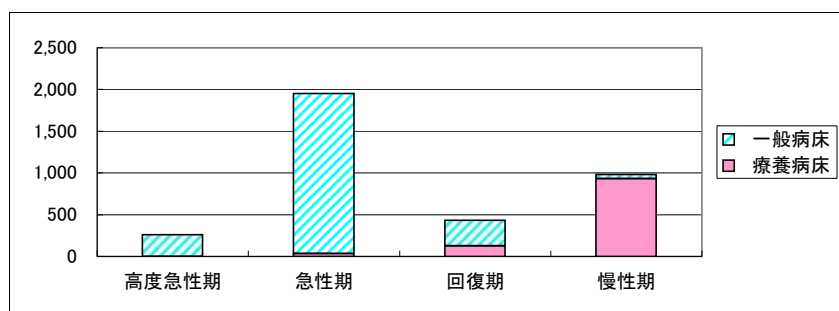


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	251	1,880	242	1	2,374
療養病床	0	3	125	966	1,094
合計	251	1,883	367	967	3,468
構成比	7.2%	54.3%	10.6%	27.9%	100.0%

(注)集計対象3,626床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が158床分あり、上表には含めていない。

《6年が経過した日(2021(平成33)年)における医療機能別の病床数(許可病床)》



(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	259	1,917	305	51	2,532
療養病床	0	35	128	931	1,094
合計	259	1,952	433	982	3,626
構成比	7.1%	53.8%	11.9%	27.1%	100.0%

(注)集計対象3,626床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床は無い。

許可病床ベース

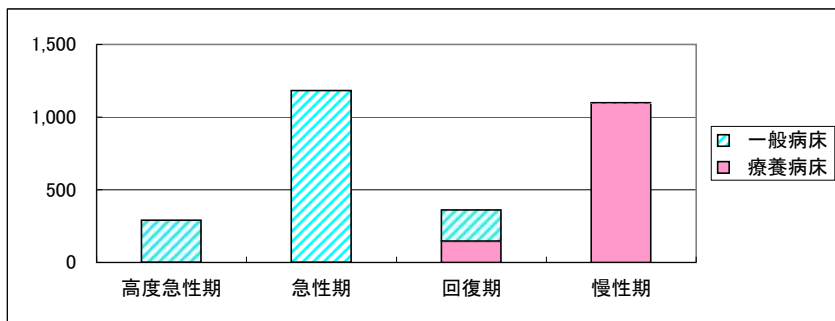
病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（中東遠医療圏）】

○以下の集計は、報告があった医療機関のうち、各集計項目に不備がなかった医療機関を対象として実施。

- ・報告対象となる30施設（病院14施設、有床診療所16施設）のうち、29施設(96.7%)(病院14施設(100.0%)、有床診療所15施設(93.8%))が報告済み。
- ・報告対象施設における許可病床数合計は、3,185床（一般病床1,826床、療養病床1,359床、平成27年4月1日現在）
- ・平成27年度の報告においては、「定性的」な基準に基づき、各医療機関が自主的に選択した医療機能を報告したものであることから、同じ医療機能を有していても、各医療機関の捉え方によっては同様の報告となっていない場合がある。
- ・6年後、急性期の構成比が減少し、高度急性期の構成比が増加

※報告のあった29施設（病院14施設、有床診療所15施設）の許可病床2,956床について集計したもの

《2015(平成27)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》

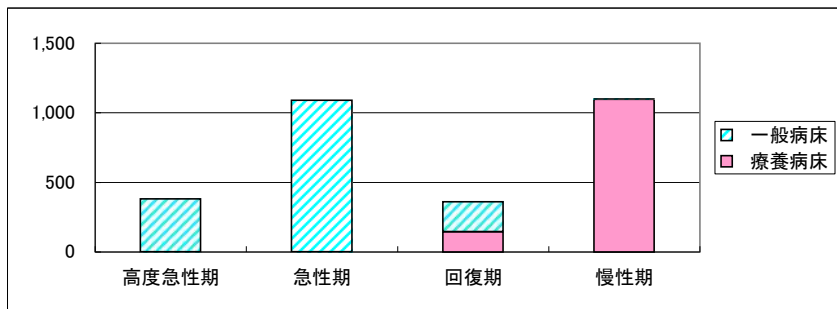


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	290	1,183	215	2	1,690
療養病床	0	0	146	1,098	1,244
合計	290	1,183	361	1,100	2,934
構成比	9.9%	40.3%	12.3%	37.5%	100.0%

(注)集計対象2,956床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が22床分あり、上表には含めていない。

《6年が経過した日(2021(平成33)年)における医療機能別の病床数(許可病床)》



(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	383	1,090	215	2	1,690
療養病床	0	0	146	1,098	1,244
合計	383	1,090	361	1,100	2,934
構成比	13.1%	37.2%	12.3%	37.5%	100.0%

(注)集計対象2,956床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が22床分あり、上表には含めていない。

許可病床ベース

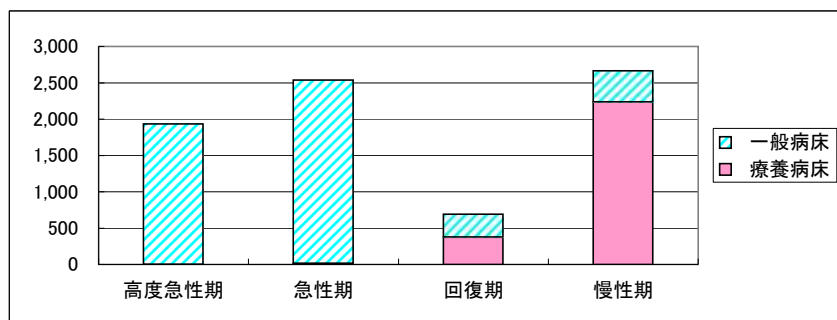
病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（西部医療圏）】

○以下の集計は、報告があった医療機関のうち、各集計項目に不備がなかった医療機関を対象として実施。

- ・報告対象となる73施設（病院30施設、有床診療所43施設）のうち、72施設(98.6%)(病院30施設(100.0%)、有床診療所42施設(97.7%))が報告済み。
- ・報告対象施設における許可病床数合計は、8,172床（一般病床5,511床、療養病床2,661床、平成27年4月1日現在）
- ・平成27年度の報告においては、「定性的」な基準に基づき、各医療機関が自主的に選択した医療機能を報告したものであることから、同じ医療機能を有していても、各医療機関の捉え方によっては同様の報告となっていない場合がある。
- ・6年後、高度急性期、慢性期の構成比が減少し、回復期の構成比が増加

※報告のあった72施設（病院30施設、有床診療所42施設）の許可病床8,041床について集計したもの

《2015(平成27)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》

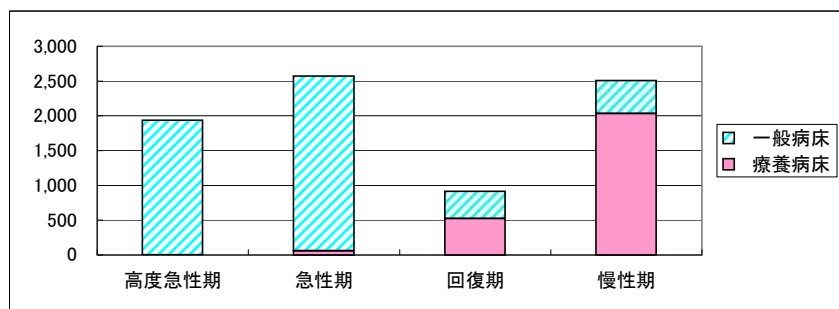


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	1,936	2,525	320	431	5,212
療養病床	0	12	373	2,233	2,618
合計	1,936	2,537	693	2,664	7,830
構成比	24.7%	32.4%	8.9%	34.0%	100.0%

(注)集計対象8,041床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が211床分あり、上表には含めていない。

《6年が経過した日(2021(平成33)年)における医療機能別の病床数(許可病床)》



(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	1,936	2,514	391	474	5,315
療養病床	0	58	525	2,035	2,618
合計	1,936	2,572	916	2,509	7,933
構成比	24.4%	32.4%	11.5%	31.6%	100.0%

(注)集計対象8,041床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が108床分あり、上表には含めていない。